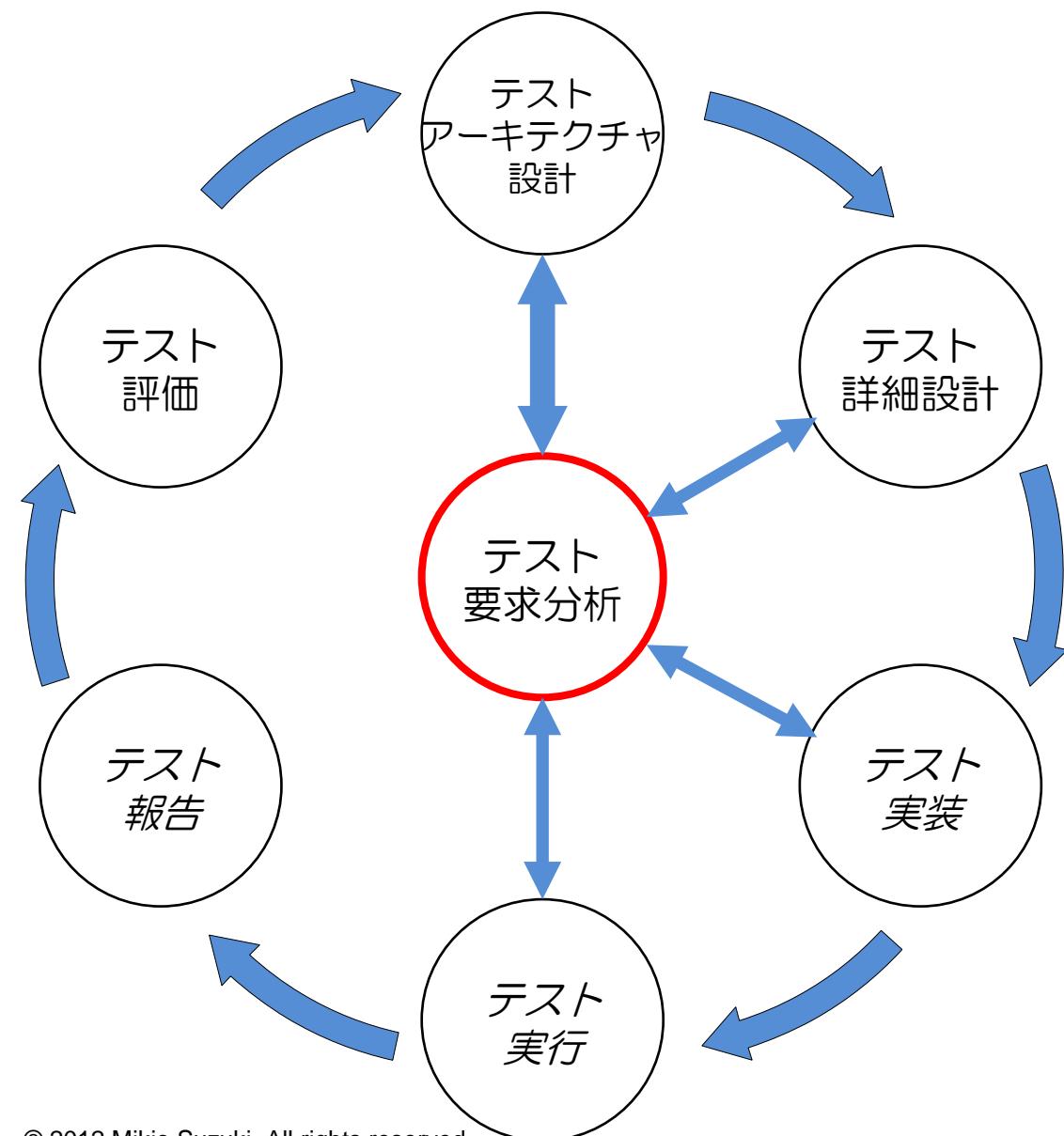


智美塾
テスト要求分析の概念
TRA : Test Requirements Analysis

鈴木三紀夫

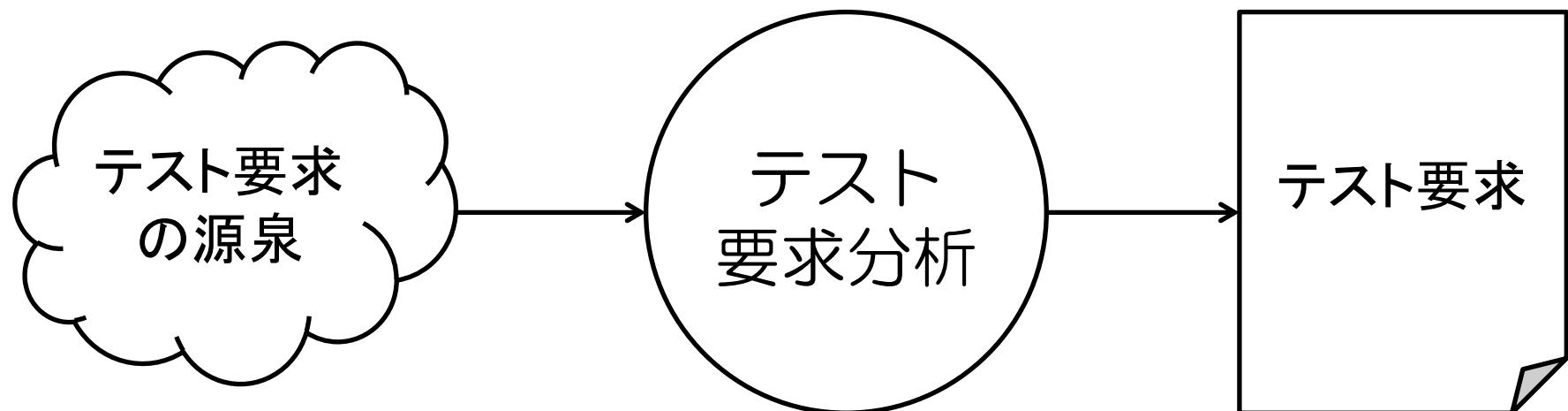
2012/01/25

ソフトウェアテストプロセスの例



- テスト要求分析の前工程
 - テスト計画
- テスト要求分析の後工程
 - テストアーキテクチャ設計
- 影響を与える工程
 - テスト計画
 - テスト詳細設計
 - テスト実装
 - テスト実行

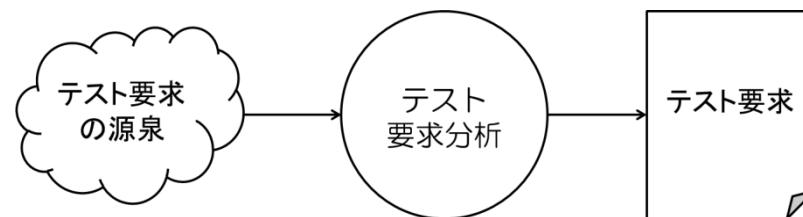
テスト要求分析



テスト要求分析

- テスト要求分析

- テスト要求の源泉を分析し、適切なテスト要求を開発する。
- テスト観点(テスト対象とテスト目的)を扱いやすい粒度まで分解・体系化して「何を」「どのような目的で」テストするかを明らかにする。
- テストアーキテクチャに影響を及ぼすリスクを明らかにする。
- 一度実行すれば終わるものではなく、テスト活動中、何度か繰り返し実行する。



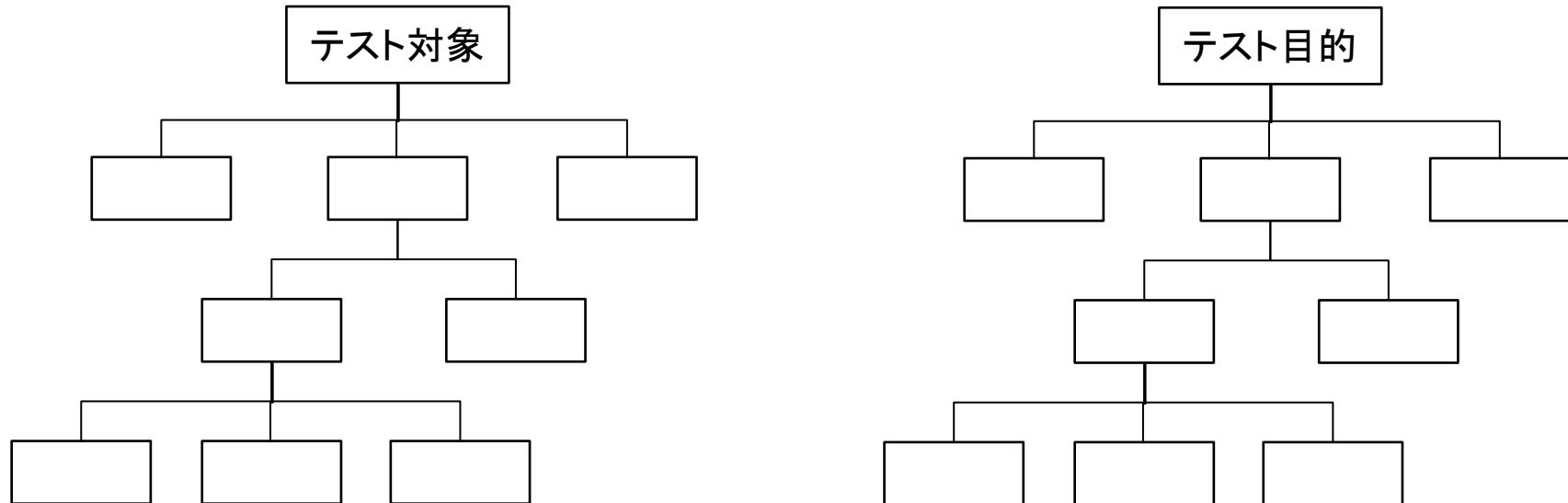
テスト要求の源泉

	Dev	Test
Policy	<ul style="list-style-type: none">品質ポリシー	<ul style="list-style-type: none">品質計画テストタイプ
People	<ul style="list-style-type: none">ステークホルダー一覧ユーザ特性開発体制	<ul style="list-style-type: none">テスト体制
Process	<ul style="list-style-type: none">開発標準	<ul style="list-style-type: none">テスト標準テスト手段／アプローチ
Product	<ul style="list-style-type: none">テスト対象テストベース 派生の場合、変更仕様テスト範囲 派生の場合、影響分析結果テスト対象に関する情報 派生の場合、母体の品質状況 過去の場合、類似システムの品質状況 過去の場合、欠陥データベース	<ul style="list-style-type: none">テスト成果物 過去の場合、過去のテストケーステスト成果物に関する情報
Quality		<ul style="list-style-type: none">スキル、経験
Cost		<ul style="list-style-type: none">コスト人数
Delivery		<ul style="list-style-type: none">スケジュール納期



テスト要求分析

- テスト観点(テスト対象、テスト目的)の分解・体系化



テスト要求分析

- リスクの識別
 - 例

要求リスク	将来変更される品質特性に対する要求を識別できるか 将来発生する制約を識別できるか
技術リスク	テスト環境を理解し活用することができるか テスト技法を理解し活用することができるか
スキルリスク	現在想定しているメンバーは、テスト対象を理解できるか 現在想定しているメンバーは、テストアーキテクチャを構築できるか 将来参画予定のメンバーは、テスト対象を理解できるか 将来参画予定のメンバーは、テストアーキテクチャを理解し利用できるか
政治リスク	テストプロジェクトのコストは許容できるか テストプロジェクトのスケジュールは許容できるか 現在想定しているシステム像に関係者が合意しているか



テスト要求

- テスト対象の品質特性
 - 識別されたテスト対象とテスト目的を紐付けする。
（「何を」「どのような目的で」テストするか）
（例）顧客情報登録機能の機能テストを行う。
（例）チケット支払い画面の性能テストを行う。

リスク

- • 前提条件
 - 実証できないが成り立っていると仮定できる要因
（例）ファイル管理機能は、バグが多いことで知られている〇〇さんが作った。
（例）構造的にみて、トランザクション管理機能がコア機能である。
- • 制約
 - テスト活動に関して制限や制約を受ける事項、状態や性質
（例）テスト期間は2週間で、それ以上の延長はない。

